

2024 年パリオリンピック世界最終予選派遣について

「2024 年パリオリンピック・世界ローイング選手権日本代表選手選考方針（2023 年 12 月 18 日付）」に基づき、韓国・忠州にて開催された「パリオリンピック アジア・オセアニア大陸予選」の結果およびこれまでに実施した評価レースの結果を勘案し、下記の選手が「2024 年パリオリンピック世界最終予選出場選手」として臨時理事会にて承認されました。

なお、今後大会組織委員会、JOC、WR 等から発表される新たな方針等の事情に変更があった場合には、必要かつ合理的な範囲で変更することがあります。

「パリオリンピック アジア・オセアニア大陸予選」の結果等は、別紙「2024 AOOQR JPN 結果(4/22)」、「2024 ARC JPN 結果(4/22)」ならびに「2024 パリオリンピック アジア・オセアニア大陸予選・アジアカップ決勝レース結果 (%IDT) (5/2)」、「4 月 25 日 シニア・U23 評価レース結果一覧 (%IDT) (5/2)」をご参照願います。

記

1. 世界最終予選日本代表選手

- (1) W1x : 米川志保 (トヨタ自動車)
- (2) M2x : 武田匡弘 (関西電力)、櫻間達也 (NTT 東日本)
- (3) W4- : 木野田沙帆子 (明治安田生命)、榊原春奈 (デンソー)
高野晃帆 (関西電力)、中条彩香 (デンソー)

2. 派遣決定理由

- (1) 弊協会では 2020 東京オリンピック (以下、「2020 東京」) において 2 種目のみ派遣となった結果を踏まえ、パリオリンピックでは 2020 東京を上回る種目数の派遣を企図いたしました。
- (2) 「パリ五輪に向けた基本的な考え方」(JARA 発第 2021-166 号/2021 年 10 月 27 日付) にて公表済の通り、軽量級男女ダブルスカルの強化と並行し、オープンカテゴリー強化へのシフトを質・量の両面で一層加速させてまいりました。
- (3) 上記 3 種目はアジア・オセアニア大陸予選の結果あるいは 2 月下旬に実施した SBS 本戦以降の定期的な評価レースの結果により最終予選での出場権獲得の可能性が高いと考え、派遣を決定いたしました。

以上